

2023（令和5）年2月5日（日曜日）に開催された外国籍県民かながわ会議（第12期・第1回）の議事録は次のとおり。

1 開会

会議のルール及び配付資料等について、事務局から説明した。

2 議題

(1) 前期委員長の講話

(サリ アビシエク 氏)

- 皆さん、サリ・アビシエクと申します。よろしくお願ひいたします。今御紹介がありましたように、第11期の委員長、その前は第10期の副委員長も務めさせていただきました。
- このような形で、就任式で前期の委員長が話すというのは初めてのことで、私が何か皆さんにアドバイスできる立場でも経験があるわけでもありませんが、前期と前々期を経験してお伝えできることとしては、数多くいる外国籍県民の中から選ばれたので、この機会を有効に使っていただきたいということです。
- 自分の国籍だけではなく、神奈川県に住む全ての外国人の代表者として選ばれているので、自分のこと、自分のコミュニティのことだけではなく、皆さんの役に立つような提言を作っていたきたいと思いますとおもいます。
- もう1つ言うと、我々はここで住んでいて、仕事もしている、家族も一緒に暮らしているので、外国人のためだけではなく、よりよい共生社会を作るために、周りの日本人の方々も生活しやすくなるような提言を考えていただいて、提出していただけたらなとおもいます。
- この中には第10期で一緒に委員を務めた方や、川崎市の外国人市民代表者会議の経験がある方もいます。市町村や県のレベルでできること、できないことがあるので、県として実現できることに力を入れていただく方が、無駄がないとおもいます。
- 自分が実現したいこと、こういうサービスを作ってほしいなど、思うことがたくさんあっても、会議の終盤になって、県では実現できないことがわかって白紙に戻ったり、そこからやり直しということが発生する可能性があります。しっかりそこを認識したうえで、最初から県で

実現できることを考えて、提言づくりに向けた準備や努力をしていた
だきたいと思おいます。その方が有効で、県としても実現しやすい提言に
なると思おうので、頑張っていただきたいと思おいます。

- 改めて、御就任おめでとうございます。よろしくお願ひいたします。

(2) 委員自己紹介

各委員から、自己紹介及び外国籍県民かながわ会議の委員就任に当た
つての所感などについて話があつた。

(3) オリエンテーション

資料1に沿つて、外国籍県民かながわ会議の概要、県の役割、これまで
の提言等について、事務局から説明した。

(4) 委員長・副委員長の選出

① 委員長の選出

金委員、韓委員、柳委員の3名が委員長に立候補した。委員による
投票の結果、柳委員が委員長に選出された。

② 副委員長の選出

岩松委員、サプコタ委員、河委員、韓委員、兪委員の5名が副委員長に
立候補した。委員による投票の結果、岩松委員と兪委員が副委員長に
選出された。

(5) その他

(事務局)

- 資料7として配布した提言構想メモについて、後日電子メールで送付
するので、メールで示す期限までに御提出いただきたい旨、説明した。
- 次回の会議日程など今後のスケジュールについては、委員長等と相談
したうえで改めて連絡する旨、説明した。

(以上)